

1 審議会名	武石地域協議会
2 日 時	令和3年12月15日 午後7時00分から午後8時13分まで
3 会 場	武石地域総合センター3階 大会議室
4 出 席 者	池内俊郎会長、金子るり子副会長、伊藤定衛委員、岡村正徳委員、金井修一委員、金井律子委員、川合節子委員、清住奈美枝委員、小林明美委員、小山ひろえ委員、桜井敏雄委員、城下昌史委員、鈴木三千夫委員、橋詰明德委員、橋詰正江委員、宮島友和委員【欠席委員 4名】
5 市側出席者	下村地域自治センター長、滝沢地域振興課長、樋口教育事務所長、小山市民サービス課長、佐藤産業建設課長、宮下商工担当係長、杉浦丸子・武石上下水道課長、若木地域政策担当係長、鈴木地域担当職員、増田地域政策担当
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 1人
8 会議概要作成年月日	令和3年12月24日
協 議 事 項 等	

1 開 会 (金子副会長)
2 あいさつ (池内会長)
3 報告・協議事項 【進行】池内会長
(1) 武石診療所のあり方について
【説明】市民サービス課長
・方針案について：13 ページ 5 に市としての考え方を入れている。
・概要について：診療体制の見直し、電子カルテの統合、再編協議を進めていきたい。
・R4年度の診療体制について：広瀬医師退職のため、奥泉宏康医師が着任し、総診・整形外科を担当。専門は在宅医療・介護予防のため往診・訪問も今迄通りにできる。フルタイムではないので、午前、午後どちらかをお休みされるため、依田窪病院から応援をいただく。このことについて住民説明会を来年1月に開催し、関係者に周知していき R4年4月から新体制に。
【質疑等】
(会長) 看護師が1名減となっているが、人員体制は変わらないのか
(事務局) 来年度周知を図りながら R5年度から1~1.5人減を考えている。
(2) 武石公民館図書室及び学習室の運用について
【説明】公民館長
・前回の会議以降の開館について：12/4 (土) 親子連れ1組
・特設コーナーについて：興味を示した方がいたが、外に持ち出せないため読まれていない。
・学習室について：好評、3者懇談のため午後になると小学生が、夜は高校生が利用している。朝から夜まで利用している方もいる。
・特設コーナーの今後について：模索中
(3) 岳の湯温泉雲溪荘のあり方について

【「雲溪荘あり方検討叩き台」についての説明】 会長

1月に意見案を作成し、3月には意見書として提出したい。市からの回答をもらい方向が決まるのは来年度以降。

【質疑等】

(委員) 条例上は住民福祉となっている。雲溪荘は収益施設ととらえないほうが良いのではないかとはいえ赤字は少ないほうが良いので外部にもアピールする方向性は必要だが、前提は住民福祉ではないか。

(会長) 営利事業ではなく、住民生活を維持していくための地域インフラ・福利厚生施設。収支改善をしつつ効率よく使っていくための発想は必要だが、赤黒で決着できるものではない。

(委員) 住民アンケートの回収率が3割しかなかったことが残念。収益が本意ではなく、地域住民に役に立つ施設であるための方向性を考えていくべきではないか。

(委員) トイレのない部屋、3階の部屋は利用率が低いので、改修・全館暖房等も規模を縮小すれば経費の削減が可能ではないか？

(4) その他

①次回会議の開催について

第10回武石地域協議会

日時：1月19日(水)午後7時～

場所：武石地域自治センター3階大会議室

②松くい虫防除 樹幹注入作業について《武石地域全域公園化構想事業》

期間：令和4年1月24日(月)25日(火)26日(水)の3日間のうち出席できる日

時間：午前9時から正午まで(予定)

申込：令和3年12月24日(金)までに地域振興課(Tel85-2824)へ

【補足説明】 地域振興課長

場所は昨年と同じ下本入財産区を予定。作業は半日程度、保険に入るので申込期限を設定している。効果は約7年。初めに注入したのが7年前になるが、下本入より上の地域での虫害が少ないため、次回は下武石に戻る予定。人数は市・森林組合の職員と一般の方を含め20名程度。

閉会(金子副会長)